

祖父母の育児支援状況によって留守児童および養育者のメンタルヘルスに与える影響

―家庭養育環境と幼児の子どもの気質、社会情緒発達の関連性について―

(人間科学研究科博士後期課程 LIANJIETAO)

研究背景

近年、中国では少子化や隔代養育(祖父母による孫育て)の影響によって養育環境が大きく変化し、子どもの養育が重要視されている。2017年の質問紙調査結果によって、日常生活の環境が子ども社会スキルと情緒不安に影響を与えた。「気質」と「環境要因」の相互作用説が発達心理学における1 つのパラダイムになる一方で、子どもの気質を支える環境のあり方について十分に議論されているとは言えない。Bratsch, M. E. (2013) の研究によって、3歳までの育児環境の変化が大きくほど子どもの社会スキルが低下していくと指摘した。本研究は日常生活の場面における育児環境と子どもの気質、社会情緒発達の関連を分析することで探っていくことにした。

2020年1月に協力者に連絡し,行動観察の依頼をした。同意を得られた22名の1-2歳児(平均年齢は1.59歳)の家庭に対して事前説明をしたうえで,家庭訪問を行い,各家庭の中で子どもの普段の様子および養育者の対応を観察し,ビデオカメラで記録した。

・家庭環境を評定するため,Caldwell & Bradley(1984) により開発された養育環境(The Home Observation for Measurement of the Environment, HOME) を用いて,日常場面における養育環境 を評定した。HOMEは子どもの子供0~3のHOMEは観察するように設計されている。親の責任、子供の受 け入れ、組織環境、学習教材、親の関与、多様性,45項目で評価できる。

270

- 子どもの気質を評定するため, the Early Childhood Behavior Questionnaire (ECBQ; Putnam, Garstein, & Rothbart, 2006)の短縮版, 36項目の中国語バージョンを利用した。
- 子どもの社会情緒発達を評定するため、CITSEA (infant-toddler social and emotional assessment)146項目、4つの領域(外的領域、内的領域、調整不全領域、能力領域)で評価した。

.206

.111

.431*

Effortful control

	Responsivity	. 209	021	. 024	. 425"	100	. 240	
	Acceptance	. 018	029	068	. 161	021	107	
87	Organization	. 398	. 135	. 313	. 274	126	. 526*	
3*	Learning_material	. 436*	078	. 161	. 473*	. 174	. 539**	
	Involvement	. 317	. 187	. 230	. 316	219	. 303	
06	Varitey	. 477*	. 000	. 297	. 392	. 205	. 434*	
_	HOME	. 018	011	025	. 079	085	106	

	外的領域	内的領域	調整不全領域	能力領域
Negative_affect	.399	.660**	.477*	.190
Surgency	.351	.257	.284	.439*
Effortful control	396	.109	217	.507*

HOMEと外的領域の相関関係									
	外的領域 活発性 攻撃性 同伴攻击								
Responsivity	372	656**	199	214					
Acceptance	561**	487*	505*	394					
Organization	006	. 093	071	. 026					
Learning_material	. 005	162	. 076	. 020					
Involvement	129	315	124	. 089					
Varitey	172	214	160	059					
HOME	511*	407	459*	391					

不全領域 139 392	睡眠 245 296	消極的感情 141	食事 193	感官敏感性 . 221
			193	. 221
392	- 296			
	. 200	468*	208	130
003	125	. 101	104	. 056
. 241	. 183	. 113	. 121	. 451*
161	321	069	250	. 135
. 047	. 000	165	026	. 589**
365	315	406	232	087
	161 . 047	161 321 . 047 . 000	161 321 069 . 047 . 000 165	161 321 069 250 . 047 . 000 165 026

HOMEと調整不全領域の相関関係

	能力域	順応性	注意力	模仿游戏	求精動機	共感	友達との関係
Responsivity	. 251	. 277	. 305	. 212	. 232	. 047	. 20
Acceptance	215	. 052	063	136	237	482*	. 00
Organization	031	055	. 200	012	. 055	282	. 04
Learning_material	. 681**	. 621**	. 710**	. 439*	. 624**	. 353	. 692*
Involvement	. 165	054	. 443*	. 118	. 121	. 066	. 08
Varitey	. 562**	. 664**	. 572**	. 395	. 473*	. 252	. 491
HOME	327	002	278	173	296	505*	20

- 1. 家庭養育環境において養育者の応答性(responsivity)と学習資料(learning material)は子どもの意欲の抑制(effortful control)の間に正の相関がみられた。
- 2. 家庭養育環境の総合得点と下位尺度の養育者の受けいれ(acceptance)は子どもの外的領域と外的領域の下位尺度(活発性、攻撃性)の間に負の相関がみられた。
- 3. 内的領域と下位尺度の恐怖、分離不安、新奇性への抑制は学習資料(learning material)の間に正の相関があった。環境の多様性(variety)が内的領域と分離不安および新奇性への抑制の間に正の相関があった。
- 4. 能力領域の相関関係からみると、学習資料(learning material)と環境の多様性(variety)は能力領域と下 位尺度の順応性、注意、欲求の統制、友達との関係に正の相関があった。
- 5. 気質の下位尺度negative affectと内的領域、調整不全領域の間に正の相関があった。Surgencyとeffortful controlは能力領域の間に正の相関関係がみられた。

老家

以上の分析結果の1,4,5からみると、養育者の応答性と学習資料が優れると子どもは自己コントロール能力も優れる傾向があり、そのため能力領域にも良い発達をもたらすかもしれない。2の結果によって、養育者の受け入れが子どもに対して外在化した問題を避ける重要なポイントである。また3の結果によって、絵本、発達を促すおもちゃなど豊富な学習資料と子どもの分離不安や恐怖、新奇性への抑制など内的領域の相関関係の解釈が難しい(補う?サンプルサイズ?)。

引用文献

- Caldwell, B. M., & Bradley, R. H. (1984). Home observation for measurement of the environment. Little Rock: University of Arkansas at Little Rock.
 - rireuman, S. L., & boyle, D. E. (2006). Attachment in to children september in the early 1990s. Attachment and number evelopment, 10(3), 223-221. https://doi.org/10.1003/
- WANG, H. S., ZHANG, J. D., HUANG, X. N., LIU, G. Y., LIAN, G. L., & SHI, S. H. (2009). Reliability and validity of standardized chinese version of urban infant-toddler Social and Emotional Assessment (CITSEA) scale [J].